



ミャンマー人のごはんのお御供の定番 nga pi (ナーピ)。魚介の旨味と辛みが凝縮されたお米がすすむペースト状の逸品です。

企画・編集 澁谷 健司
栗又 由利子

6月に入り、2025年も既に折り返し地点に差し掛かっています。今年前半、当校では技能実習生への日本語入国後講習に加え、特定技能外国人への運転免許コースや地域に住む外国人への日本語会話コース等外国人のニーズに応じた多様な講習を開いて来ました。現在は5名の中国人が特定技能外国人ドライバー候補者に対する技能評価試験（旅客）及び大型二種運転免許コースを受講中です。

実習生の皆さんも彼らに負けじと、一生懸命日本語学習に励んでいます。梅雨入り前の不安定な天候が続いていますが、教室からはみんなの明るい晴れやかな声が聞こえてきています。

あじけんスコープ Vol.143 ～ 児童向け入学準備コース ～



担当の岡田先生と勉強する手前から
ハリマさん・レマンくん・サラムくん

今月は地域に住む外国人の要望によって随時開講している当校の地域日本語教室の様子をレポートします。

今回紹介するクラスは4月下旬にスタートし約1ヶ月間開講していた外国人児童に対するクラスです。

このクラスは、6月から市内の小学校に通うことになったパキスタン人の子どもたち3人に、日本の学校生活にスムーズに対応できる日本語力を身に付けさせたいと願う保護者の方の要望により開講されました。1ヶ月間の短期講習でしたが、毎日4時間（週5日）の集中講義の3人とも熱心に取り組んだ結果、曜日や数字といった基礎単語に加え、挨拶や簡単なやり取りまで出来るまでになりました！



修了証を手に先生と記念写真を撮る3人

今月の実習生



今月はミャンマー人実習生の MACXY MAY（メイ）さんを紹介します。メイさんはミャンマーの少数民族カヤン族出身で、首に（真鍮の首飾り）を付けることで有名な民族です。この日はミャンマーから持参した素敵な民族衣装をクラスメイトに披露してくれました。



カヤン族の首飾りを付けたメイさん→

私はマクメイと申します。ミャンマーから来ました。ミャンマーは多くの民族が暮らす国です。135の民族がいます。そのうちの私はカヤン民族です。私が着ている服はカヤンの伝統的な服です。カヤンの人たちはこの服を大切にしています。カヤンのお祭りの日にみんなでこの服を着ます。またたんぽうびやけんこんしきなどでもこの服を着ることがあります。むかしは毎日この服を着ていましたが今はよくばつなひだけに着ています。私はカヤン民族の伝統として、この伝統的な服を着ることが大好きです。そしてカヤン民族であることをいつもほりに思っています。

あじけん流日本語授業

～「自己紹介ができる」が目標の授業～

今月のあじけん流日本語授業は、新カリキュラムで行っている授業をご紹介します。今回は「自己紹介」です。

新カリキュラムでは、講師が「〇〇が出来るようになる」というその日の授業の目標を念頭におき授業を行っています。この日のクラスの担当講師は、「会社や、地域で相手にわかりやすい自己紹介ができる」「自己紹介で自分のことを説明できる」という目標を掲げていました。母国では、自己紹介は必ず学習してきますが、同じ国の人たちと練習し、先生も同じ国の出身、すでに顔見知りの人に対して練習しているということも多く、曖昧な発音や早口で名前が聞き取れなくても、話せていればよしとなってしまう。ただ、自己紹介は本来、自分のことを知らない相手に自分のことを伝えるというのが目的ですから、あいまいな発音や早口では相手に正確に伝わりません。

そこで「相手にわかりやすい自己紹介ができる」を授業の目標にしました。授業ではまず、「感じがいい日本語」のテキストを参考に、簡単な自己紹介文を考えます(写真①)。その際、「～と呼んでください」と付け加えるなど、相手にわかりやすい自己紹介を考えます。実際に、発表もしてみます(写真②)。相手に自分の名前が伝わるようにゆっくり発音するなど、相手にわかりやすい自己紹介を心がけます。もし相手の名前が聞き取れなかった時の練習もしています。次に、名前の他に付け加える「自分のこと」を考えます。テキストを参考にしながら、どこに住んでいるか、趣味は何か、好きなものは何か、自分の経験などを話せるように準備します。この時間は、自分自身のことを話すので、日本語へのモチベーションもあがります。積極的に辞書を使ったり、母国から持参したテキストから言葉を探したりしている実習生が見受けられました(写真③)。また、自然と周りの人との会話、先生への質問も増え(写真④)、教室の雰囲気がとても良くなりました。

これからも、実習生が楽しんで自ら学ぶ姿勢を持てるような授業実践を目指していきます。



写真1：まずテキストで確認



写真2：実践練習の発表



写真3：自分言いたいことを辞書などを使ってまとめます

※ 当校ホームページ <http://www.aiiken.jp/> から「あじけん通信」バックナンバーもご覧になれます。



写真4：先生にもたくさんの質問が出てきます